



「沖縄の海」と「沖縄の伝統楽器」の未来を守るために  
生活造形学科の学生が、沖縄の三線職人や輪島の漆芸職人と挑んだプロジェクト  
**「白化サンゴ」※1を使った世界に一台の「そこにあるべきではない三線」※2完成**

**クラウドファンディング支援者らへお披露目会**

**【日時】2025年4月19日(土)15:00～16:00 【会場】SHIMAUTA dining 翔(十三駅徒歩約3分)**

京都女子大学（所在：京都市東山区/学長：竹安 栄子）は、家政学部 生活造形学科 前崎信也ゼミの学生達が参画しデザインを担当した、白化サンゴ×漆芸による「そこにあるべきではない三線」が完成しましたのでお知らせします。

また、クラウドファンディングの支援者を招いたお披露目会を2025年4月19日（土）15:00より沖縄料理店「SHIMAUTA dining 翔」（十三駅）で開催します。

**■沖縄の文化や自然、伝統工芸の課題を発信するため、そこにあるべきではない「白化サンゴ」で「三線」を制作。**



前崎ゼミの学生がデザインした  
「そこにあるべきではない三線」  
©Yusuke Suzuki



白化したサンゴ礁  
提供：日本サンゴ礁学会

地球温暖化にともなう海水温の上昇を原因とするサンゴの白化、陸域からの赤土や栄養塩の流入による生育環境の悪化など、人為起源により沖縄のサンゴ礁生態系が危機にあります。また沖縄の伝統楽器「三線」は、演奏人口の減少から生じる職人の高齢化や棹材となる黒木（くるち）の不足など、さまざまな課題を抱えています。

2024年7月15日（海の日）、「沖縄の海」と「沖縄の伝統楽器」の現状を広く知ってもらうため、“そこにあるべきではない”白化サンゴを材料として使用した三線を制作する「白化サンゴ×漆芸による世界に一台の三線制作プロジェクト」（主催：和の響き）が立ち上りました。

前崎ゼミの学生達は、クラウドファンディングによって全国の支援者からの協力を得て、三線のデザインを考案。その後、白化サンゴを沖縄の三線職人と輪島の漆芸職人の手で加工、三線の塗料や装飾に使用しました。三線の側面 ティーガー（胴巻）に描かれた魚『グルクン』は、スペシャルスターHYメンバーによるデザインです。

完成した「そこにあるべきではない三線」は「HY SKY Fes 2025 & 前夜祭」の前夜祭（3/14 沖縄）で披露され、またHYが出演するSpecial MovieをKOGEI Next 公式 YouTube チャンネルで公開しています。

[https://youtu.be/buUs\\_Hm32iM](https://youtu.be/buUs_Hm32iM)

**■4月19日（土）クラウドファンディング支援者らへ三線をお披露目、29日（火）から長野・松本市美術館で展示。**

お披露目会では、クラウドファンディングにご支援いただいた皆様を招き「そこにあるべきではない三線」を間近でご覧頂き、沖縄出身の三線奏者が島唄などを演奏します。デザインを提案した卒業生やクラウドファンディングの運営を行った学生達も集まり、HYが出演するプロジェクトのSpecial Movieを放映。学生達は、沖縄や日本の伝統工芸の抱える課題や未来について伝える場にしたいと考えています。

また三線は、4月29日（火・祝）から5月6日（火・祝）まで松本市美術館市民ギャラリーで開催される「彦十蒔絵」の展示会にも出展されます。被災した輪島の漆芸職人「彦十蒔絵」の活動や心境を学生が取材・インタビューした動画が上映される予定です。

※1)本プロジェクト内では、サンゴ植付けの種苗育成のために陸上養殖している過程で白化し、回復が見込めなくなったサンゴ骨格のことを「白化サンゴ」と記載しています。

※2)全国邦楽器組合連合会・沖縄県三線製作事業協同組合調べ

**【報道関係のお問い合わせ先】**

京都女子大学広報デスク（プランニング・ポート内）福嶋・井上 TEL：06-4391-7156

京都女子大学 入試広報課 岡橋・竹縛 TEL：075-531-7054

京都女子大学HP <https://www.kyoto-wu.ac.jp/>

※会場準備の都合上、ご取材いただける方は、4月18日（金）17時までに添付の返信用紙

もしくはメール・お電話にて上記広報デスクまでご連絡をお願いします。

## プロジェクトの概要

- プロジェクト名 「白化サンゴ×漆芸による世界に一台の三線制作プロジェクト」
- 内 容 海洋環境、沖縄の文化や自然、日本の伝統工芸が抱える課題を広く発信するため、沖縄の海にとって「そこにあるべきではない」白化サンゴ※1を原材料として、世界に一台の「そこにあるべきではない三線」※2を制作。
- ※1)本プロジェクト内では、サンゴ植付けの種苗育成のために陸上養殖している過程で白化し、回復が見込めなくなったサンゴ骨格のことを「白化サンゴ」と記載しています。  
※2)全国邦楽器組合連合会・沖縄県三線製作事業協同組合調べ
- スケジュール 2024年7月15日 (海の日) プロジェクト開始  
8月1日 クラウドファンディング開始  
9月30日 クラウドファンディング終了  
2025年2月 世界に一台の「そこにあるべきではない三線」完成  
3月14日 HY SKY Fes 2025 & 前夜祭で初お披露目  
4月19日 リアルお披露目会の実施(大阪)  
4月29日～ 松本市美術館市民ギャラリーで展示
- 主 催 和の響き 富樫祐輔 染野晴美 多田豊一郎 江口哲平
- 制 作 -三線制作-  
「彦十蒔絵」若宮隆志 生田圭 明地紀苗 川村瞳 高禎蓮  
「沖縄県三線製作事業協同組合」渡慶次道政 仲嶺幹 新垣恵  
「琉球藍研究所」  
「工房あい染」永吉剛大  
-デザイン提案- 京都女子大学 家政学部生活造形学科 前崎信也ゼミ  
(指導) 京都女子大学 家政学部生活造形学科 教授 前崎信也  
京都女子大学 家政学部生活造形学科 講師 二瓶晃
- 協 力 (一社)日本サンゴ礁学会、沖電開発株式会社、全国邦楽器組合連合会  
SKY Fes 実行委員会、ユニバーサル ミュージック合同会社
- プロジェクトテーマソング  
「そこにあるべきではないもの」HY (新里英之 名嘉俊 許田信介 仲宗根泉)
- 学生サポーター 京都女子大学 家政学部生活造形学科 前崎信也ゼミ

### 「そこにあるべきではない三線」お披露目会

- 日 時 2025年4月19日(土) 15:00～16:00
- 会 場 SHIMAUTA dining 翔 (住所: 大阪市淀川区十三本町 1-9-4 NICHIBA IX 101)  
・阪急電鉄「十三」駅西口から徒歩3分
- 参 加 者 クラウドファンディングにご支援いただいた方5名  
和の響き(多田豊一郎、江口哲平)  
京都女子大学 家政学部生活造形学科 前崎信也ゼミ4回生8名、卒業生  
教授 前崎信也
- 演 奏 者 島唄dining 翔 代表取締役 渡久地翔氏

### 「工芸の五月」美術館ステージ 異形の宴「あそび心の蒔絵」

- 会 期 2025年4月29日(火・祝)～5月6日(火・祝) 9:00～17:00(※最終日16:00まで)
- 場 所 松本市美術館 市民ギャラリーA・B (住所:長野県松本市中央4-2-22)
- 内 容 輪島を拠点とする漆芸職人集団「彦十蒔絵」の手仕事を紹介した展示。  
「そこにあるべきではない三線」も展示される。

## 和の響きについて

”和“の響き。それは、日本人が受け継いできた技術と、その時代を生きた人々の流行、そして日本の気候・風土の結合によって生まれた、日本独自の響きといえます。

和楽器だけではなく、「和」と名の付く様々な日本の文化が生み出す”響き”を入口に、日本文化や伝統工芸の魅力を再発見し、それを日本だけでなく海外にも幅広く届ける KOGEI Next のプロジェクトです。

- ・X (Twitter) : <https://x.com/wanohibiki2024?s=21>

### ■KOGEI Nextについて

100 年後、現代の工芸が古美術品となった時、令和の空気を伝えられる作品とはどのような作品でしょうか？

KOGEI Next は、工芸作家とこれまで関わりの薄かった現代社会が重なることで生まれる作品や活動、自然環境や社会課題との関わりを通じて、モノとしてだけではない新たな価値を持った工芸の次のすがたを実現させる運動です。

- 主 催 : KANEGAE、株式会社クロステック・マネジメント  
協 賛 : 株式会社ゴールドワイン  
パートナー : 京都芸術大学、京都女子大学、一般社団法人アートハブ・アソシエーション、  
ArtSticker、ONBEAT、画箋堂、計数技研、Think & Craft、startbahn、DESIGNART  
TOKYO、和の響き  
アドバイザー : 山下裕二（美術史家、美術評論家）  
廣瀬麻美（浅野研究所・代表取締役）  
前崎信也（京都女子大学・教授、工芸史家）  
・URL : <https://kogei-next.jp/>  
・YouTube : <https://www.youtube.com/@kogeinext8128/videos>  
・Instagram : <https://www.instagram.com/kogeinext/>

**【返信先】FAX:06-4393-8216 もしくは、fukushima@planning-boat.com**

京都女子大学 広報デスク（プランニング・ボート内） 福嶋・井上 宛

「沖縄の海」と「沖縄の伝統楽器」の未来を守るために  
生活造形学科の学生が、沖縄の三線職人や輪島の漆芸職人と挑んだプロジェクト  
**「白化サンゴ」※1を使った世界に一台の「そこにあるべきではない三線」※2完成**

**クラウドファンディング支援者らへお披露目会**

**【日時】2025年4月19日(土)15:00～16:00 【会場】SHIMAUTA dining 翔(十三駅徒歩約3分)**

## □ご取材

媒体名		
御社名		
部署名		
ご芳名	他 名様	
	(ムービー)	台／(スチール)
連絡先	T E L	F A X
	E-Mail	
当日の ご連絡先	T E L	

《備考欄》 ご取材につきご要望・ご質問等ございましたら、ご記入願います。

※会場準備の都合上、当日ご取材いただける方は、4月18日（金）17時までに添付の返信用紙  
もしくはメール・お電話にて上記広報デスクまでご連絡をお願いします。